

教育課程（カリキュラム）の検討から授業計画（シラバス）公開までの流れ

- ① 養成施設の指定基準に示す授業内容で教育課程を編成する。

- ② 実施前年度に外部委員を含む教育課程編成委員会を開催し、委員会の意見等を反映した教育課程を編成する。

- ③ 授業方法・内容（使用教科書等含）について確認・検討を行い、その後にシラバスの修正、作成を行う。作成は原則授業担当者とし、実施する前年度中に行う。

- ④ シラバスを年度の授業開始1時間目に学生に示し、授業科目の内容等を説明し、授業の概要を理解させ、教科目の内容に興味関心を持ち計画的に学習に取り組めるようにする。また、PDF化してインターネット上に公開する。

なお、授業計画（シラバス）には以下の情報を記載する。

授業科目名、授業担当者、授業担当者の実務経験、教科書名、単位数、時間数、開講（学科、学年、学期、科目種別）、授業方法、授業概要および学習到達目標、評価方法、スケジュール（時数、内容、到達目標・学習課題）